

# 気をつける植物

## 関連単元

### 1.身近なしぜんのかんさつ

- 植物の育ちとつくり
- 自由研究 てかけよう しぜんの中へ
- いろいろなこん虫のかんさつ
- 植物の一生

### 1.春の自然(4年)

- 夏の自然
- 秋の自然
- 冬の自然

## 事故を起こさないために

- ・ 観察場所の事前調査時に、害のある植物の存在を確認しておく。
- ・ 木の実や草の葉を野外で集めるときは、指導者が絶えず巡回し、児童の採集物を点検する。  
⇒野外に出る季節によって、対象となる有毒植物が違ってくこともあるので注意する。

### 毒草の一般的な特徴

- ・ 異様なにおいがする。
- ・ 葉や茎から、白や黄色の液汁が出る。
- ・ 味が辛かったり、苦かったりする。
- ・ 花の色が毒々しい。

## 1

### 触ると害のある植物

- ・ トゲを抜き、ヨードチンキか市販の消毒液などで消毒する。
- ・ 何にかぶれたのかを確認し、病院へ連れて行く。

#### ① ウルシ

- ・ 葉や茎を折ると、白い液が出る。触るとかぶれる。

#### ② ハゼノキ

- ・ 触るとかぶれる。

#### ③ イラクサ

- ・ 全株の刺毛に毒成分があり、触ると皮膚を刺激し、ついでただれる。

#### ④ ノイバラ

- ・ 幹や枝にトゲが多い。



ウルシ



ハゼノキ



イラクサ



バラ (ノイバラ)

## 2

### 花粉症(アレルギー)を起こす植物

- ・ きれいな水で目や鼻の粘膜を洗う。

#### ① スギ

- ・ 2月から4月まで飛散する。

#### ② ヒノキ

- ・ 3月上旬から5月初旬まで飛散する。

#### ③ ブタクサ

- ・ 8月から10月まで飛散するが、地方によって期間がずれる。

#### ④ ヨモギ

- ・ 8月下旬から10月下旬まで飛散する。



スギ



ヒノキ



ブタクサ



ヨモギ

## 3

### 食べると害のある植物

- ・ すぐにおう吐させ、速やかに病院へ連れて行く。

#### ① キツネノボタン

- ・ 花が咲く前がセリに似ている。食べると吐き気を起こす。

#### ② ドクウツギ

- ・ 秋に熟す紫黒色の果実は、美しく甘味もあるので特に注意する。食べると死ぬこともある。

#### ③ ヨウシュヤマゴボウ

- ・ 秋に熟す赤紫色の実を食べられそうだが、食べると吐き気、下痢を起こす。

#### ④ イッポンシメジ

- ・ 広葉樹林に多い。茎は細く裂ける。



キツネノボタン



ドクウツギ



ヨウシュヤマゴボウ



イッポンシメジ

# しょくぶつ こんな植物には、気をつけよう

## ● じこをおこさないために

### 1 さわるとがいのある植物にはふれない。

・ ウルシ



・ ハゼノキ



・ イラクサ



・ バラ (ノイバラ)



### 2 かふんしょう 花粉症(アレルギー)をおこす植物の花粉をむやみにちらさない。

・ スギ



・ ヒノキ



・ ブタクサ



・ ヨモギ



### 3 食べるとがいのある植物は、口に入れたり、とったりしない。

・ キツネノボタン



・ ドクウツギ



・ ヨウシュヤマゴボウ



・ イッポンシメジ

